

6月3日土		ファカルティ ラウンジ 26F
9:30	鈴木章夫記念講堂 (M&D タワー 2F)	
9:30	受付	
10:00	10:00～12:00 研修セミナー 発達障害へのより良い対応と 指導につながるアセスメント —日本版 Vineland- II 適応行動 尺度の解説を含めて— 座長：小林 潤一郎 (明治学院大学) 演者：辻井 正次 (中京大学)	
11:00		
12:00		
13:00	12:55～13:00 開会挨拶 13:00～13:50 一般演題 A (A1～A5) 検査、診断、疫学 座長：杉山 登志郎 (浜松医科大学) 汐田 まどか (鳥取県立総合療育センター)	休憩・ 屋食会場
14:00	13:50～14:50 一般演題 B (B1～B6) 連携1 (医療機関関連) 座長：金生 由紀子 (東京大学) 安達 潤 (北海道大学)	
15:00	14:55～15:40 教育講演1 障害を持つ子どもの神経心理学的評価 —その意義と実践— 座長：原 仁 (社会福祉法人青い鳥 小児療育相談センター) 演者：坂爪 一幸 (早稲田大学教育・総合科学学術院)	
16:00	15:40～16:25 教育講演2 発達障害を持つ子どものことばを育む —外来でのご家族へのアドバイスを含めて— 座長：秋山 千枝子 (あきやま子どもクリニック) 演者：中川 信子 (子どもの発達支援を考える ST の会)	
17:00	16:30～17:20 一般演題 C (C1～C5) 連携2 (学校・就労) 座長：古荘 純一 (青山学院大学) 松寄 くみ子 (跡見学園女子大学)	
18:00	17:25～18:25 イブニングセミナー 発達障害の薬物療法 ～ ADHD を中心に～ 座長：宮島 祐 (東京家政大学) 演者：宮尾 益知 (どんぐり発達クリニック) 共催：日本イーライリリー株式会社	
	18:35～20:30 懇親会 26F ファカルティラウンジにて	

6月4日日		お茶の水医 学会館 (9F)	ファカルティ ラウンジ 26F
9:00	鈴木章夫記念講堂 (M&D タワー 2F)		
9:00	受付		
9:30	9:30～10:30 特別講演1 トラウマ、愛着と発達障害 ～次世代を担う子どもたちの発達を 支えるために必要なもの～ 座長：奥山 真紀子 (国立成育医療研究センター) 演者：友田 明美 (福井大学子どもこころの発達研究センター)		
10:00			
11:00	10:35～11:15 一般演題 D (D1～D4) 乳幼児期からの経過と評価 座長：柴田 光規 (川崎西部地域療育センター) 中田 洋二郎 (立正大学)	11:00 ～ 13:00 理事会・代議員総会	
12:00	11:20～12:20 ランチョンセミナー 双極性障害と発達障害 座長：市川 宏伸 (東京医科歯科大学) 演者：齊藤 卓弥 (北海道大学大学院) 共催：ヤンセンファーマ株式会社		
13:00	12:20～13:10 昼休み 座長：米山 明 (心身障害児総合医療療育センター) 演者：山下 敏雅 (永野・山下法律事務所)		
14:00	13:10～13:40 特別講演2 子どもの人権にかかわる 弁護士の役割		休憩・ 屋食会場
15:00	13:45～14:30 特別講演3 子どもを健やかに育むため、今、何が必要か 座長：田中 哲 (東京都立小児総合医療センター) 演者：品川 裕香 (教育ジャーナリスト、中央教育審議会委員)		
16:00	14:35～16:15 シンポジウム 発達障害にかかわる多職種と どのように連携が図れるか： 包括的医療体制構築を目指して 座長：作田 亮一 (獨協医科大学越谷病院子どもこころ 診療センター) 中里 道子 (千葉大学大学院医学研究院精神医学) シンポジスト： 中里 道子 (千葉大学大学院医学研究院精神医学) 作田 亮一 (獨協医科大学越谷病院子どもこころ 診療センター) 山本 淳一 (慶應義塾大学文学部心理学専攻) 服部 純一 (DRM 発達支援教育研究所)		
17:00	16:20～16:50 大会長講演 多職種で連携した発達障害専門 クリニック25年間のあゆみとこれから 座長：森尾 友宏 (東京医科歯科大学) 演者：石崎 朝世 (王子クリニック)		
	16:50～17:00 閉会挨拶		